

運営専務所信

運営専務 園田晃力

日本は戦後、急速な経済成長を遂げさらに欲を深めバブルという間違っただ時代を作ってしまった。そしてバブルがはじけて 10 年たった今では、今までに経験したことがない不況に追い込まれ、銀行の破綻、統合、企業の倒産、リストラ、それによる失業者の増加等さまざまな問題が起きています。

こういう波乱の時代に建設産業に携わっている我々青年は何をすべきか、また将来のリーダーとして日本経済をどう立て直すかという問題に直面しています。年々厳しさを増す経済状況の中、それに比例するように JC メンバーの減少、モチベーションの低下が問題となっています。JC メンバーで構成されている建設クラブも決して例外ではありません、それに対して明確な存在意義と今後の方向性を示す活動を行っていかねば、ますますこの動きを加速させてしまうでしょう。今一度、業界他団体との違いを認識し、JCマンらしく志を高く持ったアプローチでこの苦難の時代を乗り越えていく覚悟が求められています。

私も正副構成メンバーの一員として、これらを肝に銘じ、原代表を精一杯補佐し、建設クラブの隆盛のため微力ながら協力する所存です。